



市内のがんばるものづくり企業を紹介します だいせんものづくり図鑑

no.20



経営方針の転換に活路

北斗通信工業(株) [太田]

製造品目/各種電子部品・電子機器など
従業員数/70人(パート雇用含む)

※今回の案内人は専務取締役の森圭一郎さん
(写真右)と専務取締役の地主稔さんです

太田地域で電化製品や産業用機械に使われる部品の製造などを行っているのが、北斗通信工業株式会社(森博美代表取締役)です。テレビのポリウムスイッチを製造していた文化産業を前身に1975(昭和50)年、東京都に創業。同年、誘致企業として旧太田町に太田事業所を設置しました。1997(平成9)年には、現在の美郷町に六郷事業所を増設。2001(平成13)年、本社を太田事業所に移転しました。

液晶テレビやDVD、カーナビゲーションなどの家庭用機器に内蔵される電子回路部品の製作(プリント基板実装)を主力産業にしていた同社。2008(平成

20)年のリーマンショック以降、国内大手企業の生産拠点の海外移転で家庭用機器関連の受注が低迷しましたが、独自技術は国内で守りたいとする取り引き先の協力を得ながら産業機械用部品などの製造に切り替え、苦しい時期を乗り越えました。

総合製造受託サービス企業として企画・設計から部品調達、製造販売までをきめ細かに対応し、取り引き先の多様なニーズに対応する同社。現在、災害発生時の情報受信ツールとして期待されている「防災ラジオ」の開発・製造を市から受注しており、市内の民間事業所と連携しながら販売に向けて生産体制を整えています。